

## コロナ禍で採用を予定通りに実施している中小企業は64%

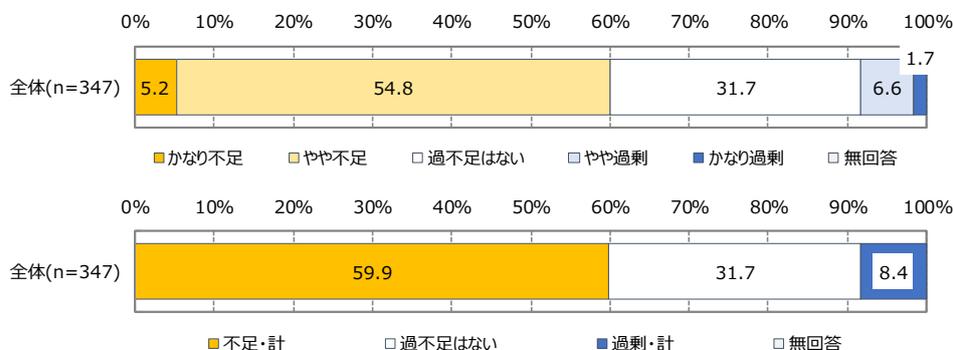
### 採用数を変更して採用継続している企業を含めると8割に達する

企業とシニア人材のマッチングによって、企業が抱える様々な経営課題を解決する『生涯プロフェッショナル/Engun』事業を推進する株式会社クオリティ・オブ・ライフ（本社：東京都千代田区、代表取締役：原 正紀、以下 QOL）は、自社で運営する地方への就職を支援する UI ターンサイト『じもナビ（<https://www.jimo-navi.com/>）』に掲載する全国の中小企業向けに2020年10月にアンケート調査を実施、中小企業の採用状況の結果を2020年12月24日に発表します。

#### サマリー

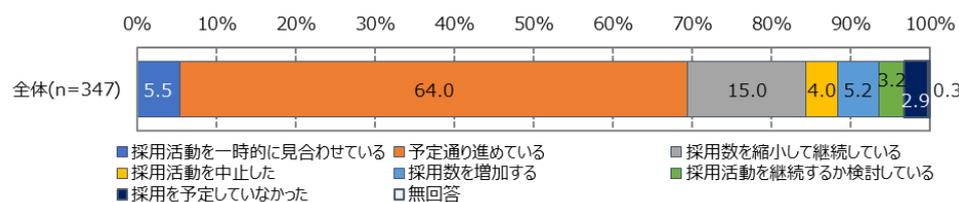
- 現在の人材の充足状況は6割が不足と回答
- コロナ禍でも採用を継続している中小企業は8割

#### Q. 現在の人材の充足状況



「かなり不足」は5.2%と低いものの、「やや不足」（54.8%）を含めると6割を占める。

#### Q. 新型コロナウイルス感染症拡大による貴社の採用活動への影響



コロナ禍において、「予定通り進めている」（64.0%）に「採用数を縮小して継続している」（15.0%）、「採用数を増加する」（5.2%）を含めると8割強が採用活動を継続して実施しており、積極的に人材確保を進める中小企業が多くみられた。

## 調査概要

調査対象：『じもナビ』サイト掲載する中小企業 1,696 社（全国）

調査方法：Web アンケート調査、郵送調査

調査実施期間：2020 年 10 月 14 日～10 月 31 日

アンケート回収数：347 件（有効回答数 347 件）

## 【シニアの現場知識や経験で経営課題の解決を目指す、『生涯プロフェッショナル/Engun』とは】

労働力の減少や少子化の問題を抱える日本では、構造的な労働者不足が懸念され、企業の成長に欠かせない人材の確保がますます困難となっています。一方、ミドル・シニア層はその人口比率が高まり、生涯を生き活きと働き続けることで、社会のコストにならず利益を生み出す側にいるための努力や取り組みが重要となっています。

そうした背景の中、QOL は 2016 年 7 月に企業の様々な経営課題を解決するため、主に 50 歳以上のセカンドキャリアを志向する大企業の OB・OG 専門家を活用した顧問・アドバイザー紹介サービスとして、『生涯プロフェッショナル』事業を開始し、現在では 4,800 名以上が専門家として登録をしています。

さらに登録している専門家の中から“事業サポーター”を募り、同事業の強化・拡大に向けて、経験豊かな専門家として深く関わってもらう体制づくりを行っています。

2019 年 12 月には企業向け事業名称を「Engun（エンガン）」にリブランディング、企業の経営課題解決にシニア専門家の活用を提案しています。



■『生涯プロフェッショナル/Engun』のサービスの詳細はこちらより：<https://2nd-pro.com/>

## 【株式会社クオリティ・オブ・ライフについて】

クオリティ・オブ・ライフは、2006 年の設立以来、「QOL = 個人の人生の充実」という視点から、人と組織の活性化をサポートしてきました。経済産業省や中小企業庁、東京都・大阪府・群馬県等が実施する「企業と人材を結ぶ公共事業」に数多く携わり、主に採用・就職・育成の分野において、学生、既卒者、社会人向けに独自のキャリア教育から就職支援、社内教育まで広く事業を展開しています。

さらに、2014 年の全国中小企業団体中央会「地域中小企業のシニア人材確保・定着支援事業」受託を機に、大手企業出身者の知見を活かし、企業の経営課題解決の支援にも取り組んでいます。

■クオリティ・オブ・ライフのホームページ：<https://www.qol-inc.com/>

【本リリースおよび『生涯プロフェッショナル/Engun』に関するお問合せ】

株式会社クオリティ・オブ・ライフ 担当：原、山田

■TEL：03-3526-6751 ■メール：[info@2nd-pro.com](mailto:info@2nd-pro.com)